



全国大会で躍動！山田少剣

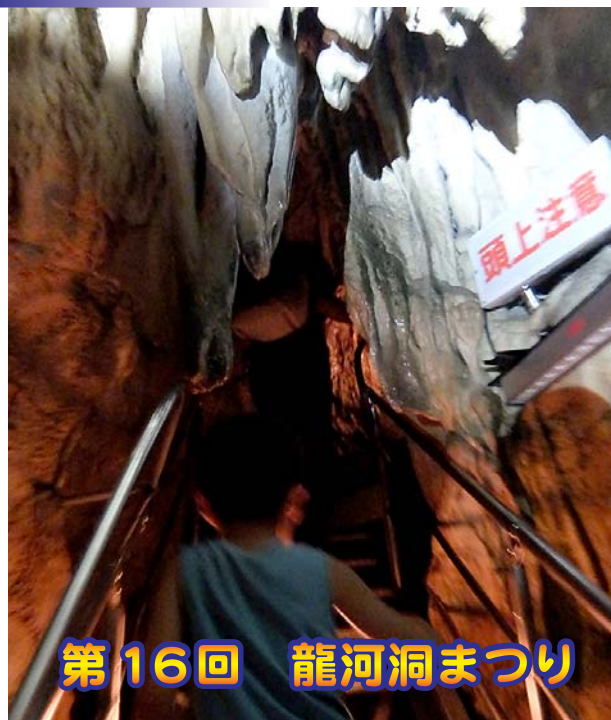
▲山田少剣のメンバー。憧れの日本武道館での試合に緊張！

7月26日、東京の日本武道館で行われた第51回全国道場少年剣道大会に、山田少年剣道教室が出場し、コートベスト8まで勝ち上がりました。

これは、全国から537チームが参加した剣道日本一を決める大会です。山田少剣は、まず佐賀県のチームと、そして次の試合で新潟県のチームと対戦し、接戦を制して勝ち上がりました。コート準々決勝の埼玉県のチームには惜しくも敗れましたが、全国の強豪と技を競い、憧れの舞台上で試合ができたことは、選手たちにとって貴重な経験となりました。

出場選手

- 下村 椋太 (6年)
- 安本 幹太 (6年)
- 西尾 朝陽 (5年)
- 齋藤 大寛 (5年)
- 恒石 清香 (4年)
- 西尾 架凜 (3年)



第16回 龍河洞まつり

8月27日、龍河洞で第16回龍河洞まつりが開催されました。会場では、フリーマーケットやスタンプラリー、ステージイベントなどが行われ、大勢の人出でにぎわいました。

この日の来場者数は2,000人を超え、夕方には洞内の照明を落とし、ちょうちんを持って入洞する暗やみ体験ツアー(無料)が行われ、親子やカップル585人が参加しました。

フィナーレに行われた打ち上げ花火の大きな音が山間にこだまし、大輪の花火に観客からはたくさんの拍手が送られました。

お山のディスコで婚活

8月14日に行われた奥物部湖湖水祭に合わせ、婚活ツアーが開催されました。

これは『土佐塩の道保存会香美支部』の主催で、物部町の盆踊りがかつては男女の出会いの場となっていたことにちなみ、今年初めて行われたものです。

ツアーには市内外から男女20人が参加。灯ろうに思い思いの絵を描いたり、踊りの練習をしたりする中で親睦を深めながら、いよいよ祭り本番。やぐらを囲んで汗だくになりながら踊りを楽しみ、花火やダム湖に浮かぶ5千個の灯ろうに見入っていました。

ツアーでは、祭りの熱気と一体感を追い風に、見事2組のカップルが誕生しました。



星と映画とミュージック

9月10日、健康センターセレネ広場で、かほく星空劇場が開催されました。これは、香北町青年団主催の野外イベントで、今年で2回目です。

日暮れを前に始まったステージでは、高知工科大学JAZZ研究会The Seven Shanksとスタジオオチャレンジ・タップダンスクラスが会場を盛り上げた後、ディアズが登場。洋楽やフォーク、懐メロなど多様な音楽を披露し、その歌声で観客を魅了しました。そして日が沈み、ステージに設営された幅10mのスクリーンで野外映画の上映がスタート。会場にはキャンドルの明かりがともし、温かな雰囲気の中、PAN - ネバーランド、夢のはじまりが上映されました。会場では、グルメ屋台やお楽しみブースも設けられ、訪れた多くの来場者が、香北の夜に行われたオシャレなイベントを楽しみました。

小学生水泳記録会

8月14日、香北B&G海洋センターで、香美市小学生水泳記録会が開催され、市内の小学5・6年生が参加しました。参加した児童らは日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

各競技の1位は右のとおりです。



男子50m自由形(5年生)	女子50m自由形(5年生)
山本幸太(楠目小) 44秒8	時久心(香長小) 50秒4
男子100m自由形(5年生)	女子100m自由形(5年生)
中村亮太(大宮小) 1分37秒8	武内詩菜(大宮小) 1分37秒1
男子50m平泳ぎ(5年生)	女子100m平泳ぎ(5年生)
山中康汰(山田小) 1分02秒3	上田夏摘(大宮小) 1分57秒8
男子100m平泳ぎ(5年生)	女子50m自由形(6年生)
金谷紘武(楠目小) 2分03秒8	小松真緒(楠目小) 40秒2
男子50m自由形(6年生)	女子100m自由形(6年生)
吉良透希(楠目小) 39秒3	大塚萌加(香長小) 1分14秒6
男子100m自由形(6年生)	女子50m平泳ぎ(6年生)
西村彪馬(山田小) 1分30秒7	山本華歌(山田小) 54秒2
男子50m平泳ぎ(6年生)	女子100m平泳ぎ(6年生)
福留和斗(大宮小) 59秒8	富永紀杏(楠目小) 1分57秒3
男子100m平泳ぎ(6年生)	女子200mリレー
山岡創太(山田小) 1分37秒6	大宮小 2分59秒9
男子200mリレー	
山田小 2分48秒1	

小学生が交流の架け橋に

8月18日から21日にかけて、香美市内の小学5・6年生7人が、3泊4日の日程で北海道積丹町を訪問し、交流を深めました。

美国・日司小学校との交流では、積丹町の気候や特産物のウニやホッケについて話を聞きました。特に子どもたちが驚いていたのは方言で、積丹では棒のことを『ぼっこ』と言うなど、高知との方言の違いを感じていました。民泊先では、家族の方とバーベキューや花火をして、思い出に残る楽しい時間を過ごしました。子どもたちは今回、積丹町の人たちと触れ合うことで、『人の優しさ』を感じる事ができたようです。

姉妹都市交流だより

